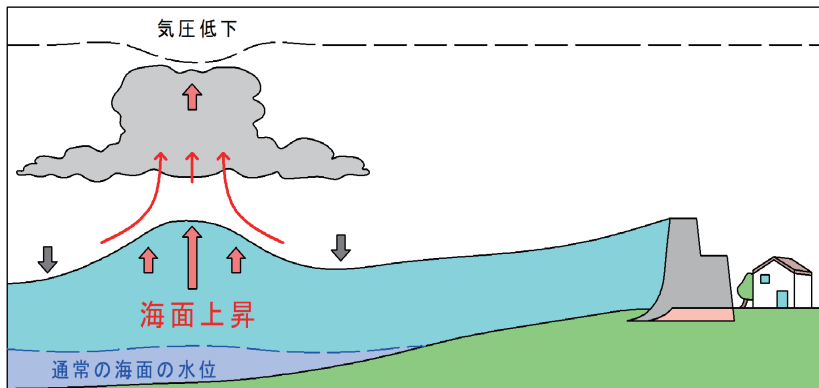
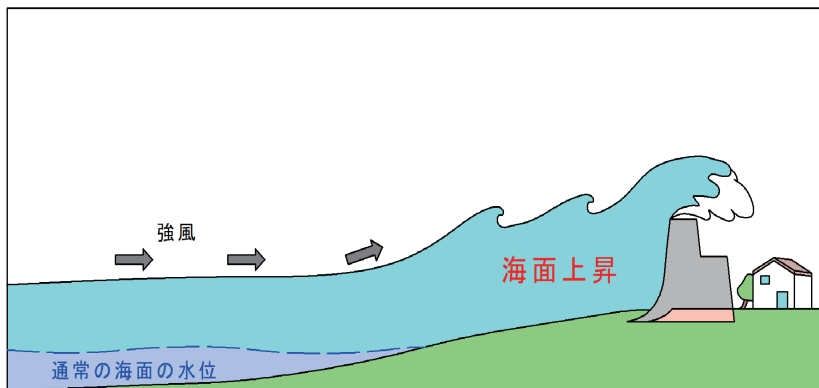


●高潮は、台風や発達した低気圧が通過する際、沿岸部で海面が異常に高くなる現象です。高潮が発生すると海水が堤防を越えてしまったり、台風によって発生した高い波は越波するようになり、背後地が浸水する可能性が高くなり、とても危険です。



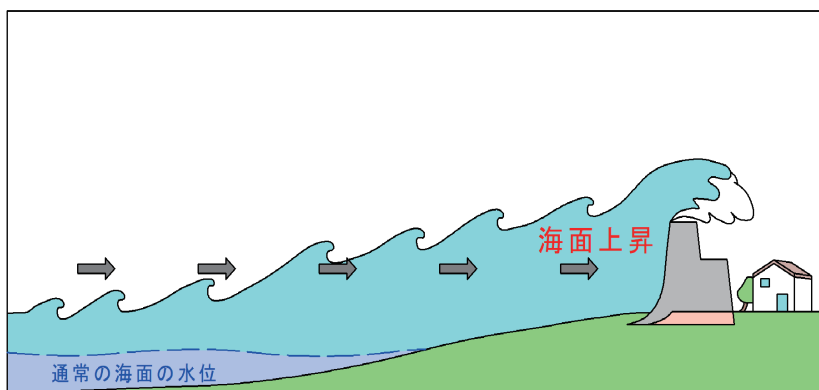
●気圧低下による吸い上げ効果

台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、周囲の空気は海面をおしつけ、中心付近の海水面を吸い上げます。気圧が1hpa(ヘクトパスカル)下がると、水位は約1cm上昇します。



●風による吹き寄せ効果

台風に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。



●波浪による海面上昇

大きな波が海岸に向かって絶え間なく押し寄せると、海水が沖に急速に戻ることができず、海岸付近に留まるようになり、海面が上昇することになります。